

国体推進部 成果報告

国体推進部長 松山 雄二

部局達成度

			
2	-	-	-

総括

花プランター、のぼり旗などによる歓迎装飾、ボランティア、おもてなし料理のふるまい、競技観戦など、市民、競技団体、関係機関等のご協力により国体・障スポが盛り上がり、本県が天皇杯、皇后杯を獲得するなど、まさに「人々の記憶に残る大会」となりました。

また、国体・障スポの開催は、スポーツへの関心の高まり、新たなボランティア活動への広がり、花いっぱい運動の充実につながりました。

さらに、「国体と障スポの融合」の取組は、障がい者スポーツに関心を持ち、障がいに対する理解を深める機会となりました。

組織目標ごとの達成状況

- ・「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会について、積極的に広報啓発を行い、機運を醸成するとともに、市民参加の推進に取り組みます

国体ホームページ、SNS、広報紙などを活用し積極的に情報を発信したほか、カウントダウンイベントを開催するなど広報啓発活動を行い、国体・障スポに向け機運醸成を図りました。

また、福福応援団への参加や明るいあいさつ、交通マナー向上、クリーンアップなど誰でも気軽に参加できる取組を呼びかけるなど、国体・障スポへの参加意識向上に取り組みました。

その結果、多くの市民のご協力のもと、本市を訪れた大勢の方々を「つつるっいっばいのおもてなし」でお迎えすることができ、歴史、文化、食など本市の魅力を発信することができました。

・「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会の成功と、人々の記憶に残る大会になるよう
取り組みます

花プランターの育成や応援のぼり旗の制作をはじめ、ボランティア、おもてなし料理のふるまいなど、多くの市民や競技団体、関係機関等のご協力により、成功裏に終えることができました。

また、全国初の試みとして実施した「国体と障スポの融合」では、国体会期中に車いすバスケットボール競技の開催や、障害のある人もない人も一緒にスポーツに親しむ機会をつくるなど、スポーツを通じた新たな交流も生まれ、「人々の記憶に残る大会」となりました。

。「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会について、積極的に広報啓発を行い、機運を醸成するとともに、市民参加の推進に取り組みます

1	国体・障スポの広報啓発、機運醸成、市民参加の推進	達成度	
実 行 内 容			
目 標	<p>ホームページ、SNS、広報紙などを活用した情報発信、カウントダウンイベント、炬火イベントの開催など、国体・障スポの広報啓発を行い、機運醸成を図るとともに、花いっぱい運動などの開催準備や、ボランティア活動、競技観戦などへの障がい者も含めた市民参加を推進します。</p> <p>また、国体・障スポ開催中は、大勢の方が本市を訪れることから、本市をPRする絶好の機会と捉え、歴史、文化、食など福井市の魅力を存分にアピールするとともに、よい思い出を持ち帰ってもらえるよう、つつつるいっぱいのおもてなしでお迎えし、すべての人々の記憶に残る大会を目指します。</p>		
取 組 内 容	<p>総会の開催（7月23日、2月8日）</p> <p>ホームページ、SNS、広報紙（毎月10日号）などを活用した情報発信</p> <p>競技体験、啓発事業の実施 （市主催イベント、各地区行事等への参加、市政出前講座、はびねすダンス講習会等）</p> <p>カウントダウンイベントの開催 （100日前：6月21日 55日前：8月4日～5日 直前観戦促進：9月9日、16日）</p> <p>炬火イベントの開催（炬火名街頭アンケート：6月2日、3日 採火式：7月21日、28日、29日、8月4日 集火式：8月18日）</p> <p>おもてなし料理説明会の開催（8月20日）</p> <p>ボランティア研修会の開催（8月26日、28日）</p> <p>広告の実施（アーケードフラッグ掲出、えちぜん鉄道、福井鉄道車内広告等）</p> <p>クリーンアップ運動の実施（6月24日、8月25日、9月1日、23日）</p> <p>総合ガイドブックの作成、配布（50,000部）</p> <p>企業協賛（32団体）</p> <p>交流ひろばイベントの開催（9月29日～30日、10月12日）</p> <p>国体・障スポの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもてなしの実施（ボランティア活動、おもてなし料理のふるまい、ドリンクサービス等） ・歓迎装飾（花プランター、歓迎のぼり旗、手作り応援のぼり旗、床面シート、看板等） ・観戦促進（学校観戦：国体78校 障スポ29校、スタンプラリー等） <p>文化プログラムの実施（80事業 4月1日～12月31日）</p> <p>福井市庁内推進本部、実施本部会議の開催（8月2日、11月26日）</p> <p>事業概要説明会の開催（12月20日～21日）</p> <p>大会報告書の作成、配布（900部）</p>		
数 値 指 標			
目 標		結 果 ・ 成 果	
競技体験・啓発事業の実施	： 30回	競技体験・啓発事業の実施	： 35回
国体ボランティア登録者数	： 1,800人	国体ボランティア登録者数	： 2,180人
花いっぱい運動参加団体数	： 100団体	花いっぱい運動参加団体数	： 133団体
福福応援団登録者数	： 1,500人	福福応援団登録者数	： 2,567人
成 果 ・ 課 題	<p>JR福井駅周辺にアーケードフラッグ、のぼり旗、床面シートなどによる歓迎装飾を行うとともに、各競技会場には花プランターや各都道府県を応援する手作りののぼり旗などを設置しました。</p> <p>また、市民、団体には、受付案内、環境美化などのボランティア活動を行っていただいたほか、福井の食材を活用したおもてなし料理をふるまっていたりなど、全国から訪れた方々を「つつつるいっぱいのおもてなし」でお迎えすることができました。</p> <p>さらに、多くの市民が競技会場に足を運び、選手に声援を送っていただいたことで、国体・障スポが盛り上がり、福井県選手団が大活躍するなどまさに「人々の記憶に残る大会」となりました。</p> <p>国体開催中に行ったアンケートでは、「スタッフの対応」及び「福井しあわせ元気国体の満足度」の問いに「大変よかった」「よかった」と答えた方はいずれも9割を超えたことから、本市のおもてなしの心が伝わり、好印象を持っていただけたと感じています。</p>		

・「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会の成功と、人々の記憶に残る大会になるよう取り組みます

2	円滑な競技会運営の推進と国体・障スポの実施	達成度					
実 行 内 容							
目 標	国体では14競技、全国障害者スポーツ大会では4競技を開催します。両大会を円滑かつ効率的に実施するため、昨年度開催した国体競技別プレ大会や6月に開催する障スポプレ大会を参考に、万全の体制を整え、すべての人の記憶に残る大会となるよう取り組みます。また、「国体と障スポの融合」では、県および競技団体等と連携し、会場設営など、一体的な運営に取り組みます。						
取 組 内 容	<p>国体の開催：14競技（9月30日～10月9日）は会期前競技（9月13日～28日） 陸上競技、テニス、ボクシング、バスケットボール、ハンドボール、自転車（トラック・レース）ソフトテニス、柔道、ソフトボール、ライフル射撃（CP以外、CP）、剣道、アーチェリー、ボウリング、高等学校野球（硬式、軟式） 参加者数（延べ人数）：153,844人 【内訳 一般観戦者：88,414人、選手・監督等：30,112人、競技役員：7,945人、競技補助員（高校生等）：6,230人、競技会補助員（ボランティア）：1,148人、その他：19,995人】</p> <p>障スポの開催：4競技（10月13日～15日）は国体会期中（10月7日、8日） 陸上競技、車いすバスケットボール、アーチェリー、ボウリング 参加者数（延べ人数）：26,664人 【内訳 一般観戦者：12,891人、選手・監督等：7,575人、競技会補助員：1,308人、競技会補助員（ボランティア）：402人、その他：4,488人】</p> <p>事業概要説明会の実施（12月20日、21日） 次年度以降に国体を開催する自治体の出席者：160名 自治体内訳 茨城県10市2町、鹿児島県4市1町、三重県7市、栃木県3市、滋賀県1町</p>						
数 値 指 標							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">目 標</td> <td style="text-align: center;">結 果 ・ 成 果</td> </tr> <tr> <td> 国体の開催：14競技 陸上競技、テニス、ボクシング、バスケットボール、ハンドボール、自転車（トラック・レース）、ソフトテニス、柔道、ソフトボール、ライフル射撃（CP以外、CP）、剣道、アーチェリー、ボウリング、高等学校野球（硬式、軟式） 障スポの開催：4競技 陸上競技、車いすバスケットボール、アーチェリー、ボウリング 事業概要説明会の実施：平成30年12月 </td> <td> 国体の開催：14競技 陸上競技、テニス、ボクシング、バスケットボール、ハンドボール、自転車（トラック・レース）、ソフトテニス、柔道、ソフトボール、ライフル射撃（CP以外、CP）、剣道、アーチェリー、ボウリング、高等学校野球（硬式、軟式） 障スポの開催：4競技 陸上競技、車いすバスケットボール、アーチェリー、ボウリング 事業概要説明会の実施：平成30年12月 </td> </tr> </table>	目 標	結 果 ・ 成 果	国体の開催：14競技 陸上競技、テニス、ボクシング、バスケットボール、ハンドボール、自転車（トラック・レース）、ソフトテニス、柔道、ソフトボール、ライフル射撃（CP以外、CP）、剣道、アーチェリー、ボウリング、高等学校野球（硬式、軟式） 障スポの開催：4競技 陸上競技、車いすバスケットボール、アーチェリー、ボウリング 事業概要説明会の実施：平成30年12月	国体の開催：14競技 陸上競技、テニス、ボクシング、バスケットボール、ハンドボール、自転車（トラック・レース）、ソフトテニス、柔道、ソフトボール、ライフル射撃（CP以外、CP）、剣道、アーチェリー、ボウリング、高等学校野球（硬式、軟式） 障スポの開催：4競技 陸上競技、車いすバスケットボール、アーチェリー、ボウリング 事業概要説明会の実施：平成30年12月			
目 標	結 果 ・ 成 果						
国体の開催：14競技 陸上競技、テニス、ボクシング、バスケットボール、ハンドボール、自転車（トラック・レース）、ソフトテニス、柔道、ソフトボール、ライフル射撃（CP以外、CP）、剣道、アーチェリー、ボウリング、高等学校野球（硬式、軟式） 障スポの開催：4競技 陸上競技、車いすバスケットボール、アーチェリー、ボウリング 事業概要説明会の実施：平成30年12月	国体の開催：14競技 陸上競技、テニス、ボクシング、バスケットボール、ハンドボール、自転車（トラック・レース）、ソフトテニス、柔道、ソフトボール、ライフル射撃（CP以外、CP）、剣道、アーチェリー、ボウリング、高等学校野球（硬式、軟式） 障スポの開催：4競技 陸上競技、車いすバスケットボール、アーチェリー、ボウリング 事業概要説明会の実施：平成30年12月						
成 果 ・ 課 題	<p>台風の影響により、国体競技の一部で日程変更等がありましたが、ボランティア等に参加いただいた多くの市民や大会関係者のご協力により、全日程を終了することができました。</p> <p>また、「国体と障スポの融合」では、多くの人に障がい者スポーツに関心を持ってもらえるよう、国体会期中における車いすバスケットボール競技の開催や、各種イベント等を通じて障害のある人もない人も一緒にスポーツを楽しむ交流の場を設けるなど、障がいに対する理解を深めることができました。</p>						